

歯科メンテナンスで、「一生自分の歯で食べる」をラクラク実現！

丁寧な歯科メンテナンスを受けて、健康を維持増進しましょう！

新型コロナウイルスが猛威を振るっています。45・47・53弾で虫歯や歯周病を治し、口腔健康を維持することは、新型コロナウイルス肺炎を予防することをご説明しました。歯科メンテナンスを受けることによって、口腔健康を維持増進し、一生自分の歯で食べることができるようになります。歯科メンテナンスとは、1から5ヶ月毎に歯科医院で、歯周病菌や虫歯菌を根こそぎ退治することです。診査診断に始まり、バイ菌や歯石の除去等を、主に歯科衛生士が1時間ほどかけて丁寧に行います

茎の下に入り込んでいるバイ菌を完全に除去します。30分程度では完全なメンテナンスはできません。近年、エアフローや超音波スケーラーが進化し、より効果的にバイ菌や歯石を除去できるようになりました(図2)。アクセルソン教授が20歳から65歳、257人を調査した結果、30年間に失われた歯は1人あたり0.56本と、極めてメンテナンスの効果は高いことが証明されました。このことは、メンテナンスを受けると歯はほとんど抜けないことを示しています(表1)。また、インプラントも健康に保つことができ、20年以上使うことができることが報告されています。

できるだけ早い時期に「歯科メンテナンス」を始めましょう

メンテナンスが始まると、歯はほとんど抜けなくなります。そのため、できるだけ早く始めていただくのと、「一生自分の歯で食べる」がより簡単にできるようになります(図3)。定期的に丁寧な歯科メンテナンスを受けられて下さい。専門家に「ご相談下さい」。

※予防歯科、高度先進医療は保険外診療になることがあります。

(図1)。歯の表面だけでなく

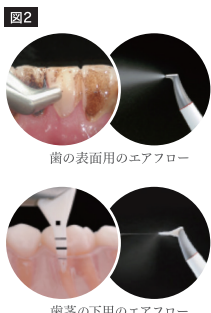
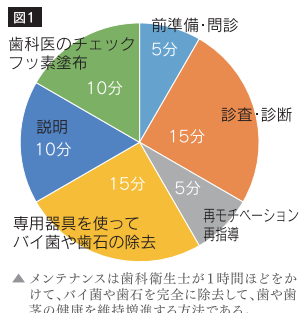


表1 30年間の歯科メンテナンスの効果 (J.Clin.Periodont.2004,P.Axelssonらから引用)。歯科メンテにより、30年間でほとんどの歯を失わないことが証明された。

グループ	年齢	人数	30年間で抜けた歯(本/人)
A	20-25	133	0.3
B	36-50	100	0.3
C	51-65	24	1.8
全体	20-65	257	0.56

医療法人
くらのうえ丸歯科
院長 市丸 英二 先生



長崎大学歯学部大学院卒業後、米国スタンフォード大学医学部研究員を務める。長崎大学臨床教授、日本歯周病学会認定専門医・指導医、日本口腔インプラント学会インプラント専門医として活動中。

TEL.0942-81-5410
在/島根市蔵上2丁目187番地 URL www.10shika.jp